

「踏ん張る力の声掛け」

先月はお天気に恵まれミニうんどう会を全クラス開催することが出来ました。めろん・ぶどうぐみは裏山を含めた園庭全体を使った初めての試みでした。子どもたちの日頃の活動の様子を存分に出し切っていたように思います。0歳児はお母さんの所までハイハイでの移動したり、1歳児、2歳児のかけっこやバレーや元気なダンスなど、とても可愛らしい愛嬌を振りまいていました。中にはお母さんを見つけ大泣きしている姿も見受けられ、愛着を感じます。そして、3歳～5歳は昨年より、一人で踏ん張る力がついたと感じられることが沢山あったのではないかと思います。ミニうんどう会3週間前の事です。3歳児のc君がうんていが怖くて、上に登ると震えていました。怖くて顔もこわばり、1歩も前に進めませんでした。しかし担任と毎日1歩ずつ諦めないで、取り組んでいる姿をよく見かけていました。また、4歳児のBちゃんは登り棒が登れず毎日練習をしていました。足の甲の皮がむけたのを見せに来て、泣くこともなく、また次の日も挑戦していました。自分が出来ない事に挑戦することの気持ちは、きっと「憧れ」なんです。「あんな風になりたい」という気持ちです。だから皮がむけても挑戦しようという諦めない気持ちが生まれるのでしょう。そんな頑張る姿を其々の子どもたちが沢山経験し、うんどう会当日は見事に、やり遂げています。私たちは、子どもたちの出来ることを信じて、きっと克服できる、諦めない心が育ってくれることを日々願い取り組んでいます。

さて、(ボクってすごいアタシってすごいと思える子を育てる)の本より抜粋「保育園に入園して保育士と接する他者との交流を三者関係といいます。この交流の土台はあたたかい二者関係の交流体験とおして培われます。この二者関係とは「母親と子どもの関係です」生まれて全てを委ねるのが母親です。この母親との愛着体験が負の経験を積み重ねてしまうと大切な愛着関係が結ばれません。負の経験というのは親の意志を押し通し子どもの気持ちを無視して抑え込み、親の指示に従わせようとする事です。少し極端ですが、乳児の時期に汚いから手掴み食べをさせない。幼児期に、ごはんを全部食べてからでないと絶対に遊ばせない。学童期に宿題をすませてからでしか遊ばせない。常に母親の監視と制限の中で暮らしていると、「自分はダメな子だ」「悪いのは僕だ」「人って怖い」と刷り込まれていきます。二者関係の愛着関係が育っていないと三者関係に移れません。(三者関係とは・お母さんではない他者との関わり)逆に二者関係がしっかり育つと三者関係に飛び込むことができ、社会性を身につけていきます。そしてこの三者関係が、子どもの自立、子どもの社会性の獲得、子どもの自己肯定感を生み出す一番の原動力となるのです。」親子は、まず愛着関係が源です。

(うんどうかいの様子)



11月行事予定

2日	避難訓練	1週目	内科・歯科検診
5日8日	体操教室	4日	のびのび親子教室
11日	お楽しみ会	11日	お楽しみ会
13日	のびのび親子教室	13日	総合避難訓練
27日	さ・い・も生活発表会	18日	ば・め・ぶ生活発表会
		23日	クリスマス会
		24日	体操教室

12月行事予定

【生活発表会について】

11月27日 (土) さくらんぼ・いちご・ももぐみ

12月18日 (土) ばなな・めろん・ぶどうぐみ

場所 2階 ぶどうぐみにて

※詳しい詳細は別紙にてお知らせいたします。



(大好きなボックスに入るよ) さくらんぼぐみ

子育てで大切なこと

かな くわ ちゆ みし
 (島口教訓) 愛 しゃん 子 や 他人 ぬ 飯 かまし
 (解説) 最愛なる子どもには他人の職場で厳しく鍛えてもらう事が大切だ。大成につながるものである。

【子育てメッセージ】「愛情の迷い道」

(解説) お釈迦様の教えの中に「わが子だけを可愛がりすぎて餓鬼道に落ちた母の話」があります。

親の深い愛情がなければ子は育ちませんが、わが子にのみ過剰に与えず、期待に押しつぶされた子どもが起す事件も多発しています。可愛がっても可愛がらなくても、この心を歪めてしまうかも・・・と思うと、親とは辛いもの。「ほどほど」ってむずかしいですね。

【新型コロナウイルス対応】

- ・警戒レベルが3に下がりました。引き続き感染予防を行っていきましょう。
- ・保育所への出入りはテラスから
- ・保護者はマスクの着用を忘れずをお願いします。

【連絡メールの登録は出来ていますか?】

- ・欠席や遅刻の連絡をメールで何時でもできます。当日の9時までには連絡を入れてください。
- ・お知らせをメールで流していますので、ご確認ください。

【インフルエンザの予防接種】

- ・保育所は集団生活の場ですので予防接種をなるべく受けましょう。

【楽しかったうんどうかい・こんなことしたよ】

- お天気にめぐまれました。
- ・(さくらんぼ・いちご) 10月20日(水) 16:45~17:00 園庭 可愛いハイハイやかけっこ・バレーあそび・体操
- ・(もも・ばなな) 10月16日(土) 9:30~10:30 園庭 入場行進から行い、かけっこやバレーあそび・体操
- ・(めろん・ぶどう) 10月23日(土) 9:30~11:00 園庭 全クラス旗・オリンピックの旗・聖隷旗・日本旗を持って入場! かけっこや、各クラスのダンス、園庭全体を使つての障害物競争4,5歳児の色別リレー
- ※コロナ禍で保護者の皆様の人数制限をかけたクラスもあります。家庭保育のご協力もして頂きました。ご協力有難うございました

・(園内研修)

- 11月14日(日) 15日(月) 勝山結夢先生が来島され職員研修を行います。 ※15日は夕方の研修になりますので17:30までのお迎えご協力をお願い致します。 保育士の更なるスキルアップを行っていきます。

【薄着の習慣】

- ・少し肌寒くなってきました。どうしても厚手の洋服を着せてしまいます。子どもたちは活動中に汗をかいています。送迎時は上着での対応を行い着替えには半そでの洋服を入れておきましょう。

【奄美看護福祉専門学校実習生】

- ・先月10日間介護科の実習生がいました。ぶどう組で設定保育を行いました。10月末のハロウィンに合わせ、制作でお化けを折り紙で折りました。お土産にドングリとまつぼっくりをもらいました。とても、楽しかったようです。家に帰ってお話してくれましたか? 是非、聞いて下さい!

【陶芸・コップ作り】

リーダー活動で、ばしゃ山から講師の奥さんが来て、今回はコップ作りに挑戦しました。粘土の塊から其々のコップを作り上げていき素敵な作品が出来上がりました。卒園式の時をお楽しみにしてください。後2回作品作りを行います。

